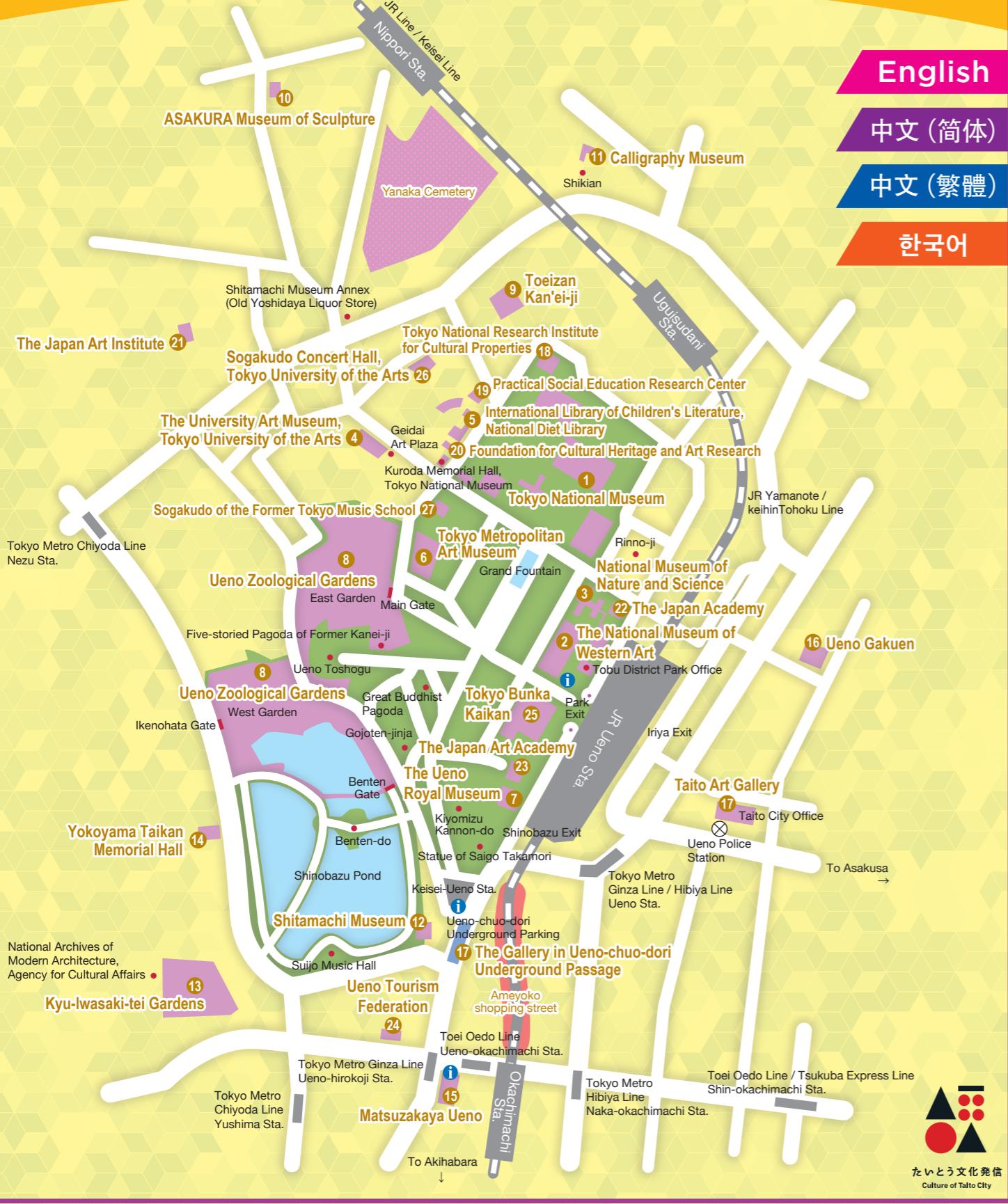


UEENO ART GUIDE 2025



English

中文 (简体)

中文 (繁體)

한국어

Ueno Cultural Zone

Ueno Park in Tokyo and its surrounding area is filled with cultural institutions, including museums, concert halls, and a zoo. Visit Ueno to experience the history and culture of the area!

Published in March 2025

上野の山文化ゾーン 2025

芸術と文化の イベント案内

2025.4~2026.3



東叡山寛永寺 創建四百周年

寛永寺・上野公園、谷中の街並みは、「美しい日本の歴史的風土100選」に選ばれています！



台東区と上野の山の文化施設などで組織する「上野の山文化ゾーン連絡協議会」は、上野の山にある文化施設などが相互に交流・連携を深めることによって、上野の山を芸術・文化の拠点として発展させることを目的としています。

上野の山文化ゾーン連絡協議会
東京国立博物館/国立科学博物館/国立西洋美術館/東京藝術大学/国立国会図書館 国際子ども図書館/東京文化財研究所/国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター/
日本学士院/日本芸術院/東京都美術館/東京都上野動物園/東京文化会館/東京都東部公園緑地事務所/（公財）文化財保護・芸術研究助成財団/上野の森美術館/
寛永寺/（社）上野観光連盟/（株）丸大松坂屋百貨店松坂屋上野店/東日本旅客鉄道（株）/京成電鉄（株）/東京地下鉄（株）/（公財）東京都公園協会/学校法人上野学園/
首都圈新都市鉄道（株）/（公財）横山大観記念館/（公財）日本美術院/（公財）台東区芸術文化財団/台東区文化振興課

発行 上野の山文化ゾーン連絡協議会事務局 (台東区文化振興課内) 03-5246-1153

1 東京国立博物館



無料情報 東博コレクション展(平常展) 5月18日(日)、9月15日(月・祝)、11月3日(月・祝)

1872(明治5)年に開館し、日本で最も長い歴史と国内最大級の日本及び東洋の美術、そして考古コレクションを誇る博物館です。鎧甲冑、着物、仏像、浮世絵など幅広い所蔵品を、堂々とした建築様式が特色的6つの展示館にて展示しています。また、四季折々の花に彩られる美しい庭園^{※1}には、5つの茶室が点在し、都会の喧騒から離れた憩いの空間となっています。



☎ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
www.tnm.jp
⌚ 9:30 ~ 17:00
(入館は閉館30分前まで)^{※2}
¥ 東博コレクション展(平常展)
1,000円^{※3}
休 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始、その他臨時休館・臨時開館あり

①イマーシブシアター 新ジャボニズム
～縄文から浮世絵 そしてアニメへ～



3月25日(火) ~ 8月3日(日)

②特別展「葛屋重三郎 コンテンツビジネスの風雲児」

4月22日(火) ~ 6月15日(日)

③浮世絵現代

4月22日(火) ~ 6月15日(日)

④特別展「江戸☆大奥」

7月19日(土) ~ 9月21日(日)

公式X @TNM_PR
公式YouTube @TokyoNationalMuseum
公式Instagram @tnm_pr
公式Facebook 東京国立博物館 広報室

※1 荒天時、また庭園内整備作業により閉鎖している場合があります。

※2 金・土曜、および、翌日に祝休日が続く日曜・祝日は~20:00。

黒田記念館は~17:00(通年)。

特別展の開館時間は、別途ご確認ください。

※3 大学生500円(要証明)

高校生以下および満18歳未満、満70歳以上は無料(要証明)

障害者とその介護者各1名は無料(要証明)

特別展は別途料金



2 国立西洋美術館



上野公園内に位置する、西洋美術専門の美術館です。フランス政府より寄贈返還された「松方コレクション」を基礎に、主にルネサンスから20世紀半ばまでの西洋の絵画、彫刻、版画、素描などを所蔵しています。ルノワールやピカソなど一度は耳にしたことのある作家の作品が並び、西洋美術の流れを展望できます。国立西洋美術館を含むル・コレクションの17の建築作品は世界遺産に登録されており、2022年4月の前庭リニューアルによって創建当時の姿を体感できるようになりました。



☎ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
www.nmwa.go.jp/
⌚ 9:30 ~ 17:30
(入館は閉館30分前まで)^{※1}
¥ 500円^{※2}
休 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始、臨時開館・休館あり

①[常設展] 中世末期から20世紀にかけての西洋絵画とフランス近代彫刻



通年で開催

②[企画展] 「西洋絵画、どこから見るか？

～ルネサンスから印象派まで
サンディエゴ美術館 vs 国立西洋美術館

3月11日(火) ~ 6月8日(日)

③[小企画展] 「棍コレクション展—色彩の宝石、エマーユの美」

3月11日(火) ~ 6月15日(日)

④[企画展] 「スウェーデン国立美術館 素描コレクション展
～ルネサンスからバロックまで」

7月1日(火) ~ 9月28日(日)

⑤[小企画展] 「ピカソの人物画」

6月28日(土) ~ 10月5日(日)

⑥[企画展] 「オルセー美術館所蔵 印象派—室内をめぐる物語」

10月25日(土) ~ 2026年2月15日(日)

⑦[小企画展] 「物語る黒線たち—デューラー「三大書物」の木版画」

10月25日(土) ~ 2026年2月15日(日)

公式X @NMWATokyo
公式YouTube @NMWATokyo
公式Instagram @nmwatokyo
公式Facebook 国立西洋美術館
National Museum of Western Art,Tokyo

※1 金・土曜は~20:00。

※2 大学生250円(要証明)

高校生以下および満18歳未満と満65歳以上は常設展無料(要証明)

中学生以下は、常設展・企画展ともに無料(要証明)

障害者とその付添者各1名は常設展・企画展とも無料(要証明)

企画展は別途料金



3 国立科学博物館



無料情報 常設展示 5月18日(日)、11月3日(月・祝)

自然史および科学技術史研究に関する中核的研究機関として、また我が国の主導的な博物館として活動しています。2つの建物で常設展示を行っており、日本館では「日本列島の自然と私たち」をテーマに、日本の多様な自然を紹介しています。地球館では「地球生命史と人類」をテーマに、生物の進化とその多様性について、また日本の科学技術の歩みに関する展示を行っています。



☎ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
www.kahaku.go.jp
⌚ 9:00 ~ 17:00(入館は閉館30分前まで)
¥ 630円^{※1}
休 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、くん蒸期間(6月下旬頃)、年末年始

①特別展「古代DNA—日本人のきた道—」



3月15日(土) ~ 6月15日(日)

②気象業務150周年企画展「地球を測る」

3月25日(火) ~ 6月15日(日)

③特別展「氷河期展～人類が見た4万年前の世界～」

7月12日(土) ~ 10月13日(月・祝)

公式X @museum_kahaku

公式YouTube @museum_kahaku

公式Instagram @kahaku_nmns

公式Facebook 国立科学博物館

National Museum of Nature and Science,Tokyo

※1 65歳以上および18歳未満は無料(要証明)

障害者とその付添者各1名は無料(要証明)

特別展は別途料金

4 東京藝術大学 大学美術館



日本で唯一の国立総合芸術大学の中にある美術館です。明治時代から現代までの卒業生の作品も含め、絵画、素描、彫刻、工芸、建築、写真、楽譜など、約30,000件の所蔵品を有しています。



☎ 050-5541-8600 (ハローダイヤル)
museum.geidai.ac.jp
⌚ 10:00 ~ 17:00(入館は閉館30分前まで)
¥ ①一般2000円、高校・大学生1200円
中学生以下無料
②一般500円、大学生250円、高校生
並びに18歳未満は無料
③④無料

休 月曜日(祝・休日の場合は開館)、年末年始、入学試験期間、展示替え期間

①相国寺承天閣美術館開館40周年記念



相国寺展—金閣・銀閣・鳳凰がみつめた美の歴史

3月29日(土) ~ 5月25日(日)

②藝大コレクション展2025(仮称)

2025年秋頃

③東京藝術大学 大学院美術研究科 博士審査展2025

12月9日(火) ~ 12月23日(火)

④第74回 東京藝術大学 卒業・修了作品展

2026年1月28日(水) ~ 2月2日(月)

公式X @geidai_museum

5 国立国会図書館 国際子ども図書館



国内外の児童書を所蔵する国立の図書館です。子どもも大人も児童書の楽しさに触れられるレンガ棟と、児童書の専門図書館の役割を果たすアーチ棟の2つの建物があります。レンガ棟は1906(明治39)年に創建されたルネサンス様式の歴史的建造物で、アーチ棟は2015(平成27)年に完成しました。どなたでも利用できます。



☎ 03-3827-2053
www.kodomo.go.jp
⌚ 9:30 ~ 17:00
¥ 無料
休 月曜・第3水曜日、年末年始、祝・休日
(5月5日は開館)

①展示会「世界をつなぐ子どもの本—2022年国際アンデルセン賞・IBBYオナリスト図書展」



3月18日(火) ~ 5月25日(日)

◆国際子ども図書館ガイドツアー

毎週火曜日・木曜日 14:00 ~ (要事前申込み)

◆子どものためのおはなし会

(4歳以上中学生以下の子どもとその保護者)

毎週土曜日 14:00 ~ 15:00 ~

(各回20分程度。2回とも同じ内容です。)

公式X @NDLKODOMO
公式Instagram @ndlkdodom

日本初の公立美術館として1926(大正15)年に開館しました。国内外の名品による特別展をはじめ、多彩な企画展や公募展のほか、アートを介したコミュニティづくりにも力を入れ、「アートへの入口」として皆様をお待ちしています。



☎ 03-3823-6921
www.tobikan.jp
⌚ 9:30 ~ 17:30(入館は閉館30分前まで)^{※1}
¥ 美術情報室を含めて入館無料。
観覧料は展覧会ごとに異なります。

休 第1・第3月曜日、特別展・企画展は毎週月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)^{※2}、年末年始、整備休館

①特別展「ミロ展」



3月1日(土) ~ 7月6日(日)

②「都美セレクション グループ展2025」

6月10日(火) ~ 7月2日(水)

③企画展「つくるよろこび 生きるためのDIY」

7月24日(木) ~ 10月8日(水)

④特別展「ゴッホ展 家族がつないだ画家の夢」

9月12日(金) ~ 12月21日(日)

⑤「上野アーティストプロジェクト2025」(仮称)

11月18日(火) ~ 2026年1月8日(木)

⑥「コレクション展」(仮称)

11月18日(火) ~ 2026年1月8日(木)

公式X @tobikan_jp
公式

7 上野の森美術館



上野公園の中にある唯一の私立美術館として1972(昭和47)年に開館しました。現代美術を中心とした企画展や国際展を数多く開催しています。

☎ 03-3833-4191
www.ueno-mori.org
⌚ 10:00 ~ 17:00(入館は閉館30分前まで)
✖ 展覧会ごとに異なります
休 展示替え期間

①第43回上野の森美術館大賞展

4月26日(土)~5月8日(木)

②生誕100年 朝倉響子展

5月11日(日)~5月21日(水)

③第38回日本の自然を描く展

8月14日(木)~9月2日(火)

④正倉院 THE SHOW—感じる。いま、ここにある奇跡—

9月20日(土)~11月9日(日)

⑤VOCA展2026 現代美術の展望—新しい平面の作家

2026年3月14日(土)~3月29日(日)

公式X @UenoMoriMuseum
公式Instagram @uenomorimuseum
公式Facebook 上野の森美術館 uenomori

8 上野動物園



無料情報 小学生以下および都内在住または在学の中学生は無料

1882(明治15)年に開園した日本で一番歴史のある動物園です。約300種の個性豊かな動物たちに出会うことができます。動物の生息環境を再現した施設や、生態や保全について学ぶことができる解説パネルなどもご覧いただけます。

☎ 03-3828-5171
www.tokyo-zoo.net/zoo/ueno
⌚ 9:30 ~ 17:00(入館は閉館60分前まで)
¥ 600円※1
休 月曜(祝・休日の場合は開園、翌火曜休園)、年末年始

①両生爬虫類館 特設展示

「カルルくんの自由研究—あしの違いをくらべてみよう—」
~12月28日(日)

公式X @UenoZooGardens
公式YouTube @TokyoZooNetChannel
公式Instagram @ueno_zoo_official

※1 65歳以上300円、中学生200円



上野恩賜公園 竹の台広場

9 東叢山 寛永寺 創建四百周年



1625(寛永2)年に幕府の安泰と万民の平安を祈る寺として、天海大僧正によって創建されました。後に皇室から山主を迎えて、徳川家の菩提寺としての役割も加わり、江戸唯一の大寺院となりました。幕末の内戦により大部分の境内地を失いましたが、今なお、その面影を現在に伝えています。

☎ 03-3821-4440
www.kaneiji.jp
⌚ 根本中堂(本堂)
10:00 ~ 16:00※1
他、上野公園内各所に参拝堂があります。

◆開山堂(両大師) (☎ 03-3821-4050)

縁 日 毎月3日 10:00 ~
節 分 会 2026年2月3日(火) 14:00 ~

◆清水観音堂 (☎ 03-3821-4749)

縁 日 毎月17日 10:00 ~
人形供養 9月25日(木) 14:00 ~
初午法楽 每年2月初午の日 10:00 ~

◆不忍池辯天堂 (☎ 03-3821-4638)

縁 日 每月初巳の日 10:00 ~
巳成金 9月21日(日) 10:00 ~、14:00 ~

公式Instagram @kaneiji_tokyo_ueno



※1行事等の都合で閉堂している場合がありますので、詳細はお問い合わせください。

10 台東区立朝倉彫塑館



無料情報 毎週土曜日(台東区在住・在学の中学生とその引率者)

近代日本を代表する彫刻家 朝倉文夫(1883~1964)が、独創的な発想で自ら設計し、アトリエ兼住宅として使用していた建物です。館の中央に位置する庭は「五典の池」と呼ばれており、朝倉哲学を顕著に表現している場所です。現在は美術館として、朝倉作品を中心とした所蔵品の展示を行っています。

☎ 03-3821-4549
www.taitogeibun.net/asakura/
⌚ 9:30 ~ 16:30(入館は閉館30分前まで)
¥ 500円※1
休 月・木曜(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、特別整理期間、年末年始

①常設展示内特集「朝倉摸が描いた妹・響子」

3月7日(金) ~ 6月4日(水)

②常設展示内特集「朝倉彫塑館90年 庭園の魅力」

6月6日(金) ~ 9月7日(日)

③特別展「生誕100年 ASAKURA Kyoko」(仮称)

9月13日(土) ~ 12月14日(日)



⚠ 履物を脱いでご入館いただきます。靴下の着用をお願いします。

公式X @ASAKURA_Museum
公式YouTube @台東区立朝倉彫塑館
公式Instagram @asakura_museum_of_sculpture
公式Facebook 台東区立朝倉彫塑館

※1 小・中学生・高校生250円、障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳・特定疾患医療受給者証をお持ちの方とその介助者は無料(要証明)

11 台東区立書道博物館



無料情報 毎週土曜日(台東区在住・在学の中学生とその引率者)

洋画家であり書家でもあった中村不折によって1936(昭和11)年に建てられた、彼の貴重なコレクションを約16,000点有する専門博物館です。本館では、亀甲獸骨文、青銅器、石碑、鏡鑑、仏像などを展示しており、中村不折記念館では、紙本墨書き類を展示しています。

☎ 03-3872-2645
www.taitogeibun.net/shodou/
⌚ 9:30 ~ 16:30(入館は閉館30分前まで)
¥ 500円※1
休 月曜日(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、特別整理期間、年末年始

①企画展「みんなが見たい優品展 パート20

中村不折コレクションから
龍門二十品—北朝の書を中心に—

4月1日(火) ~ 7月13日(日)

②企画展「江戸・明治の美術—根岸のたからもの—」(仮称)

前期 7月19日(土) ~ 9月28日(日)

後期 10月9日(木) ~ 12月14日(日)

③特別展「明末清初の書画」(仮称)

2026年1月4日(日) ~ 3月22日(日)

公式X @shodo_museum
公式Instagram @shodo_museum
公式Facebook 台東区立書道博物館

※1 小・中学生・高校生250円
障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳・特定疾患医療受給者証をお持ちの方とその介助者は無料(要証明)

13 旧岩崎邸庭園



無料情報 都内在住・在学の中学生、または小学生以下は無料

三菱第三代社長岩崎久彌氏の本邸として建てられました。和館大広間とともにイギリス人建築家ジョサイア・コンドル設計の洋館、撞球室(ビリヤード場)が現存しており、敷地全体が国の重要文化財に指定されています。

☎ 03-3823-8340
www.tokyo-park.or.jp/park/format/index03.html
⌚ 9:00 ~ 17:00(入館は閉館30分前まで)
¥ 400円※1
休 年末年始
国指定重要文化財

①庭園ガイド※2 毎日(ただし5月4日、夏季、10月1日は休み)
午前11時と午後2時(約45分)
②地下・撞球室ガイド※2 毎月15日(休日の場合は翌平日、夏季は休み)【10時・13時 各日2回実施】定員:各回10名(先着順)

公式X @kyuiwasakitei

※1 65歳以上200円

※2 気象状況やイベント開催状況等により実施を中止する場合があります。

14 横山大観記念館



上野不忍池のほとり、日本画の巨匠横山大観が1908(明治41)年から暮らし、数々の名作を生み出したゆかりの地です。大観自身の粋を凝らした邸宅と庭園を、当時のままに公開しています。

☎ 03-3821-1017 www.taikan.tokyo
⌚ 10:00 ~ 16:00(入館は閉館30分前まで)
¥ 800円※1
休 月・火・水曜日、7月14日 ~ 8月20日/12月22日 ~ 2026年1月7日
国指定史跡および名勝

①「大観の描く桜」 1月16日(木) ~ 4月13日(日)
②「日本美術院の巨匠たちPart1」 4月17日(木) ~ 7月13日(日)
③「日本美術院の巨匠たちPartII」 8月21日(木) ~ 10月12日(日)
④「水の情景—大観が描く海・川」 10月16日(木) ~ 12月21日(日)
⑤「開館50周年記念展「靈峰の美—大観が描く富士」 2026年1月8日(木) ~
⚠ 履物を脱いでご入館いただきます。靴下の着用をお願いします。

公式YouTube @official-lv5md
公式Instagram @taikankinenkan

※1 小学生300円、中学・高校生650円(要証明)

15 松坂屋上野店



上野で約250年の歴史を持つ、地元に密着した老舗百貨店です。現在の建物は1929(昭和4)年に建築されたもので、大部分は改修されていますが、エレベーター・大階段などは当時の特徴が多く残っており、歴史を感じさせます。皆様のご来店をお待ちしております。

☎ 050-1782-1000 www.matsuzakaya.co.jp/ueno/
⌚ B1F ~ 1F 10:00 ~ 20:00
中2F ~ 2F 10:00 ~ 19:00
3F ~ 8F 10:00 ~ 18:30
6F(特定催事のみ) 10:00 ~ 19:00
休 元日、1月2日
※ 営業時間等が変更になる場合があります。

16 上野学園



1904(明治37)年に学祖、石橋藏五郎により創立されました。現在、上野学園短期大学、上野学園中学校・高等学校のほか、研究機関や音楽教室といった関連機関を擁しています。上野学園古楽器コレクションは17・18世紀のヨーロッパ音楽を楽器の面から研究することを目的として収集されました。

☎ 03-3842-1021 www.uenogakuen.ac.jp
⌚ 火・金曜日 10:30 ~ 12:30^{※1} ¥無料

◆樂器展示室 上野学園の校舎2階樂器展示室では、300年近く前のリコーダーをはじめ、ヨーロッパ17~19世紀頃の管楽器、弦楽器、鍵盤楽器など約150点ある所蔵樂器のうち一部を一般公開しております。

公式Facebook 上野学園短期大学
公式プログ 上野学園中学校・高等学校プログ <https://www.uenogakuen.ed.jp/blog/>

※1 開室時間等の変更がある場合もございますので、お越しになる前にお電話でご確認ください。



20 文化財保護・芸術研究助成財団



企業、団体並びに個人の皆様からの賛助会費及びご寄付を財源に、国内では都道府県(市町村)指定の文化財の保存修復事業への助成、地震や台風などにより被害を受けた被災文化財の復興支援を行っています。また、文化財の保存修復研究や芸術文化の研究等に対する助成も行っています。

☎ 03-5685-2311 www.bunkazai.or.jp/

公式X @bunkazai_hogo



21 日本美術院

1898(明治31)年に岡倉天心が横山大観らと共に創設しました。現在は、日本画の公募展覧会を全国各地で開催しています。代表的な再興日本美術院展覧会は100回を超える開催回数を誇ります。



☎ 03-3821-4510 www.nihonbijutsuin.or.jp

- ①令和7年度第1回同人新作品展
5月19日(月)~5月25日(日)
②令和7年度第2回同人新作品展
11月10日(月)~11月16日(日)



17 台東アートギャラリー&上野中央通り地下歩道内展示ブース

台東アートギャラリーは区役所1階にあるギャラリーです。東京藝術大学の学生により制作された台東区長賞受賞作品をはじめ、区が所蔵する絵画等を展示しています。上野中央通り地下歩道内展示ブースは、上野と御徒町を結ぶ地下歩道C4出口付近にあるショウウンドウで、台東区長奨励賞受賞作品6点(彫刻・工芸・デザインの造形作品)をご覧いただけます。



☎ 03-5246-1153
www.city.taito.lg.jp/virtualmuseum
⌚ 休 施設利用可能時間と同じ
¥ 無料



18 東京文化財研究所

日本及び東洋の美術、伝統芸能、文化財の保存科学と修復技術について基礎研究を行い、博物館や美術館などからの要請に応じて技術指導や調査を行う組織です。10月下旬にオープンレクチャー(講演会)を実施予定です。



☎ 03-3823-2241 www.tobunken.go.jp
データベース・資料
所蔵する写真原板や貴重書などを閲覧することができます。

22 日本学士院

学術の発展に貢献するため、日本学士院賞等の授賞、学術誌の出版、外国アカデミーとの交流などの事業を行う機関です。10月頃、様々な学問分野で優れた業績をあげた本院会員を講師として、広く一般の方々を対象とした公開講演会の開催を予定しています。詳細は決定次第、本院ホームページにてご案内いたします。



☎ 03-3822-2101 www.japan-acad.go.jp
公式Youtube @japanacademy
公式Instagram @nippongakushiiin



19 国立教育政策研究所 社会教育実践研究センター

国立教育政策研究所内に設置された、社会教育事業に関する調査研究等及び社会教育指導者のための研修事業を行う組織です。上野公園地区の意外と知られていないスポットを、歴史的・文化的・自然科学的観点から、一緒に学ぶ「BuRaLi(ぶら~り)e上野」は11月頃の開催予定です。



☎ 03-3823-0241 www.nier.go.jp/jissen/
①BuRaLi(ぶら~り)e上野
11月頃



23 日本芸術院

芸術上の功績顕著な芸術家を優遇するための荣誉機関です。芸術の発達に寄与する活動を行っています。また芸術に関する重要事項を審議し、これを文部科学大臣又は文化庁長官に意見として述べるほか、所蔵作品等の公開展示や、日本芸術院会員による講演や講座を開催しています。



☎ 03-3821-7191 www.geijutuin.go.jp

所蔵作品・会員 データベース検索

日本芸術院賞受賞作品を中心に、当院が所蔵している340点余りの美術作品の詳細を掲載しております。また、日本芸術院会員情報を閲覧することができます。



24 上野観光連盟



1949(昭和24)年に創立。上野地区の観光事業の実施及び経営をおこなうことを目的とし、その目的に資するため、国内外への観光地の宣伝ならびに観光誘致促進や観光PRイベント(うえの桜まつり、うえの夏祭り等)の企画、実施をしています。

☎ 03-3833-0030
www.ueno.or.jp



26 東京藝術大学 奏楽堂

東京藝術大学の中にある音楽ホールです。フランス ガルニエ社製の大きなパイプオルガンを備えています。また、オーケストラ、オペラ、合唱から室内楽、ソロ等のあらゆる洋楽および邦楽の演奏・試験等に対応するため、天井を上下に可動することができ、それぞれの使用目的に最適な音響特性を得られる構造となっています。



☎ 050-5525-2300
www.geidai.ac.jp
【チケット取扱い】^{※1}
ヴォートル・チケットセンター
☎ 03-5355-1280
www.ticket.votre.co.jp
チケットぴあ t.pia.jp

東京文化会館チケットサービス
☎ 03-5685-0650
www.t-bunka.jp/tickets
イープラス (e+)
eplus.jp
東京芸術大学生活協同組合
☎ 03-3828-5669 (店頭販売のみ)
◆演奏会予定はホームページ(随時更新)をご覧ください。



27 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂

無料情報 毎週日曜日(台東区在住・在学の小・中学生とその引率者)

1890(明治23)年に建てられた、日本最古の洋式音楽ホールです。日本を代表する音楽家たちが、この舞台に立ちました。東京音楽学校(東京藝術大学音楽学部の前身)の施設だったこのホールは、1987(昭和62)年に現在の地へ移築され、一般公開されるようになりました。



☎ 03-3824-1988
www.taitogeibun.net/sougakudou/
⌚ 9:30 ~ 16:30 (入館は閉館30分前まで)
¥ 300円^{※1}
休 月曜(祝・休日の場合は開館、翌平日休館)、特別整理期間、年末年始^{※2}

◆日曜コンサート
入館料のみ 14:00 ~ (受付時間: 当日の13:00 ~ 13:55)
東京藝術大学音楽学部学生と院生によるミニコンサートです。入館料のみで展示室を見学し、コンサートを聴くことができます。
第1~第4日曜 チェンバロまたはパイプオルガン
(5/11, 5/25, 12/14は休演します)



◆他のコンサートやコンクール、企画展についての詳細はホームページでご確認ください。

公式X @sougaku_taito
公式YouTube @旧東京音楽学校奏楽堂
公式Instagram @sougakudo1890
公式Facebook 旧東京音楽学校奏楽堂

※1 小・中学・高校生100円
※2 木・金・土曜はホール使用がある場合、見学できません。



1 도쿄립박물관 東京国立博物館



1972년에 설립된 도쿄립박물관은 일본에서 가장 긴 역사와 최대 규모의 일본과 동양 미술 및 고고 컬렉션을 자랑하는 박물관입니다. 독창적인 건축양식을 지닌 응장한 6개의 전시관에서 무기와 갑옷, 기모노, 불상, 유기요 등 다양한 장르를 전시합니다. 유서 깊은 디자인으로 아름다운 박물관 정원 역시 도시의 분주함을 잊게 해주는 평온한 분위기를 제공합니다.

☎ 050-5541-8600 (Hello Dial) www.tnm.jp/?lang=ko

⌚ 9:30~17:00
금요일, 토요일, 다음날 대체공휴일이 있는 일요일, 공휴일은 20:00까지
구로다기념관은 17:00까지(연장)



입장은 폐관 30분 전까지

특별전의 관람시간은 별도로 확인해 주십시오.

☒ 월요일(✉) & 연말연시&g 의 임시 휴관, 임시 개관 있음

▣ 도쿄립박물관 컬렉션전(상설전): 1,000엔, 대학생 500엔
고등학생 이하 및 만 18세 미만과 만 70세 이상은 무료(입장 시 증명 필요)

특별전은 별도 입장료가 필요합니다.

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)

2 국립서양미술관 国立西洋美術館



우에노 공원 내에 위치한 서양미술 전문 미술관입니다. 프랑스 정부로부터 기증 반환된 “마쓰카타 컬렉션”을 바탕으로 주로 르네상스 시대부터 20세기 중반까지 제작된 서양의 회화, 조각, 판화, 소품 등을 소장하고 있습니다. 르누아르, 피카소 등 한 번쯤은 들어본 작가의 작품들이 전시되어 있어 서양미술의 발자취를 살펴볼 수 있습니다. 국립서양미술관을 포함한 랠 코르뷔지에의 건축 작품 17개는 세계유산으로 등록돼 있으며, 2022년 4월에 앞 광장을 리뉴얼 오픈하면서 창간 당시의 모습을 느낄 수 있게 됐습니다.

☎ 050-5541-8600 (Hello Dial) www.nmwa.go.jp/ko/

⌚ 9:00~17:00
금요일·토요일은 20:00까지.

입장은 폐관 30분 전까지.

☒ 월요일(✉), 연말연시

▣ 상설전 일반 500엔, 대학생 250엔 (증명 필요)

고등학생 이하 및 만 18세 미만, 만 65세 이상은 상설전 무료 (증명 필요)

기획전 입장료는 별도

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)



3 국립과학박물관 国立科学博物館



국립과학박물관은 자연사와 과학기술사에 관해 연구하는 핵심 연구기관이며, 일본의 주도적인 박물관으로서 활동하고 있습니다. 상설전은 두 개의 건물에서 열립니다. 일본관에서는 “일본 열도의 자연과 우리”를 주제로 일본의 다양한 자연을 소개합니다. 지구관에서는 “지구생명사와 인류”를 주제로 생물의 진화와 그 다양성, 일본 과학기술의 발자취에 관해 전시하고 있습니다.

☎ 050-5541-8600 (Hello Dial) www.kahaku.go.jp/korean/

⌚ 9:00~17:00

입장은 폐관 30분 전까지

☒ 월요일(✉), 훈증 기간(6월 하순 무렵), 연말연시

▣ 상설전 일반·대학생 630엔

*만 65세 이상 및 만 18세 미만은 무료(증명 필요)

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)

*특별전은 별도 요금이 필요합니다.



4 도쿄예술대학 대학미술관 東京藝術大学大学美術館



일본 유일의 국립종합예술대학 안에 있는 미술관입니다. 메이지 시대부터 현대까지의 졸업생 작품도 포함해 회화, 소묘, 조각, 공예, 건축, 사진, 악보 등 약 30,000점의 작품을 소장하고 있습니다.

☎ 050-5541-8600 (Hello Dial) museum.geidai.ac.jp/en/

⌚ 10:00~17:00 (입장은 폐관 30분 전까지)

*변경될 수 있습니다.

☒ 월요일(✉), 휴관일(경우 개관), 연말연시

▣ 일반 2,000엔, 고등학생 및 대학생 1,200엔, 중학생 이하는 무료

*자세한 내용은 웹사이트를 참조해 주십시오.



5 국립국회도서관 국제어린이도서관 国立国会図書館 國際子ども図書館



국제어린이도서관은 일본 국내외의 아동 서적을 소장하고 있는 국립도서관입니다. 어린이와 어른 모두 아동 서적의 매력을 접할 수 있는 벽돌관과 아동 서적 전문 도서관의 역할을 수행하는 아치관의 두 개 건물로 나뉘어 있습니다. 벽돌관은 르네상스양식의 역사적인 건축물로 1906년에 창건했으며 아치관은 2015년에 완공됐습니다. 누구나 이용할 수 있습니다.

☎ 03-3827-2053 www.kodomo.go.jp/hangul/

⌚ 9:30~17:00

☒ 월요일, 셋째 수요일, 연말연시, 공휴일(5월 5일은 개관)

▣ 무료



6 도쿄도 미술관 東京都美術館

1926년에 개관한 일본 최초의 공립미술관입니다. 일본 국내외의 명작을 즐길 수 있는 특별전을 비롯해 다채로운 기획전과 미술단체전 등 다양한 전람회가 개최됩니다. 레스토랑, 전시관에서 무기와 갑옷, 기모노, 불상, 유기요 등 다양한 장르를 전시합니다. 유서 깊은 디자인으로 아름다운 박물관 정원 역시 도시의 분주함을 잊게 해주는 평온한 분위기를 제공합니다.

☎ 03-3823-6921 www.tobikan.jp/kr

⌚ 9:30~17:30 *입장은 폐관 30분 전까지

☒ 월요일(✉) 개최되는 금요일(✉), 각 전람회의 휴설일은 홈페이지에서 확인해 주십시오. 연말연시, 정비 휴관일

▣ 전람회에 따라 다릅니다.



입장은 폐관 30분 전까지

특별전의 관람시간은 별도로 확인해 주십시오.

☒ 월요일(✉) & 연말연시&g 의 임시 휴관, 임시 개관 있음

▣ 도쿄립박물관 컬렉션전(상설전): 1,000엔, 대학생 500엔

고등학생 이하 및 만 18세 미안과 만 70세 이상은 무료(입장 시 증명 필요)

특별전은 별도 입장료가 필요합니다.

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)

7 우에노의 숲 미술관 上野の森美術館



1972년에 개관했으며 히타치노미야 마사히토 친왕이 총재인 일본미술협회에 의해 운영되고 있습니다. 현대미술을 중심으로 한 기획전과 국제전을 다양하게 개최하고 있습니다.

☎ 03-3833-4191 www.ueno-mori.org/

⌚ 10:00~17:00

*입장은 폐관 30분 전까지 *변경될 수 있습니다.

☒ 전시교체 기간 *문의 바랍니다.

▣ 전람회에 따라 다릅니다.



*전람회에 따라 사용이 불가능할 수 있습니다.

▣ 월요일(✉) & 연말연시&g 의 임시 휴관, 임시 개관 있음

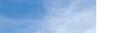
▣ 도쿄립박물관 컬렉션전(상설전): 1,000엔, 대학생 500엔

고등학생 이하 및 만 18세 미안과 만 70세 이상은 무료(입장 시 증명 필요)

특별전은 별도 입장료가 필요합니다.

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)

8 우에노 동물원 上野動物園



1882년에 개원한 우에노 동물원은 일본에서 가장 역사가 깊은 동물원입니다. 약 300종의 개성 넘치는 동물들을 만날 수 있습니다. 동물의 서식 환경을 재현한 시설, 생태와 보전에 관해 배울 수 있는 해설 패널 등도 확인하실 수 있습니다.

☎ 03-3828-5171 www.tokyo-zoo.net/korean/

⌚ 9:30~17:00 *입장은 폐관 1시간 전까지

☒ 매주 월요일(✉) & 연말연시

▣ 일반 600엔, 65세 이상 300엔, 중학생 200엔(도쿄 거주·재학 중학생은 무료), 초등학생 이하 무료



입장은 폐관 30분 전까지

☒ 월요일(✉), 연말연시

▣ 상설전 일반 500엔, 대학생 250엔 (증명 필요)

고등학생 이하 및 만 18세 미안, 만 65세 이상은 상설전 무료 (증명 필요)

기획전 입장료는 별도

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)

9 도에이잔 간에이지 東叡山 寶永寺



창립 400주년

도에이잔 간에이지는 덴카이 대승정이 대중의 평화와 안전을 기원하며 1625년에 창건한 절입니다. 훗날 천황이 출신의 주자를 맞이해 에도에서 유일하게 황족이 출가한 절이었습니다. 도쿠가와 가문의 위패는 안치된 절이기도 합니다. 막부 말기에 일어난 전쟁으로 인해 대부분의 터를 잃었으나, 지금도 그 모습이 전해지고 있습니다.

☎ 03-3821-4440 kaneiji.jp/

⌚ 10:00~16:00

☒ 없음 ✎ 무료



창립 400주년

▣ 월요일(✉), 연말연시

▣ 상설전 일반·대학생 630엔

*만 65세 이상 및 만 18세 미안은 무료(증명 필요)

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)

*특별전은 별도 요금이 필요합니다.

10 아사쿠라 조소관 朝倉彫塑館



근대 일본을 대표하는 조각가 아사쿠라 후미오(1883~1964)가 독창적인 발상으로 직접 설계하고 아틀리에 경 주택으로 사용했던 건물을입니다. 조소관 중앙에 있는 정원은 ‘고엔노이케’라고 불리며, 아사쿠라 철학을 뚜렷하게 표현한 공간입니다. 현재는 미술관으로 운영되며 아사쿠라 작품을 중심으로 한 소장품을 전시하고 있습니다.

*신발을 벗고 입장해 주십시오. 양말을 신어 주십시오.

☎ 03-3821-4549

www.taitogeibun.net/asakura/

⌚ 9:30~16:30 *입장은 폐관 30분 전까지

☒ 매주 월요일, 목요일(단, 공휴일인 경우 개관하고 다음 날 휴관), 연말연시, 특별정리기간

▣ 일반 500엔, 초중고등학생 250엔

*장애인과 그 동행인 각 1명은 무료(증명 필요)



*변경될 수 있습니다.

☒ 월요일(✉), 휴관일(경우 개관), 연말연시

▣ 상설전 일반·대학생 630엔

*만 65세 이상 및 만 18세 미안은 무료(증명 필요)

1 東京國立博物館

東京國立博物館於1872年開館,是日本歷史最悠久的博物館,所藏日本及東洋美術作品、考古文物的數量居日本國內博物館榜首。建築樣式莊重,獨具特色的六個展館內展示著盔甲、和服、佛像、浮世繪等各館藏品。此外,館內有座優美的庭院,其中有茶室數間,為訪客提供一隅遠離都市喧囂的安靜空間。

050-5541-8600 (收費代理客服電話)
www.tnm.jp/?lang=zh_cn

9:30~17:00

每週五、週六,以及翌日為節假日的週日和節假日,20:00閉館。
黑田紀念館17:00閉館(全年)

閉館30分鐘前停止入館

特別展的開館時間請另行確認

每週一(❖)、新年假期,另有其他臨時閉館和開館的情況。

東博典藏文物展(常設展):普通票價1,000日圓、大學生500日圓
高中生及以下或未滿18歲、或年滿70歲者免費(入館時需提供證明)

特展費另行收取。
殘障人士及一名陪同人員免費入場(需提供證明)

**2 國立西洋美術館**

位於上野公園內,是西洋美術展品的專門美術館。該館以法國政府捐贈歸還的「松方收藏」為基礎,主要收藏文藝復興至20世紀中期的西洋繪畫、雕刻、版畫、素描等。陳列著雷諾瓦和畢卡索等廣為人知的藝術家的作品,可以展望西方美術的潮流。包括國立西洋美術館在內的勒·柯比意的17件建築作品被登記為世界遺產,透過2022年4月翻新庭院,可以感受到創建當時的樣子。

050-5541-8600 (收費代理客服電話)
www.nmwa.go.jp/zh/

9:30~17:30 週五、週六~20:00。

閉館30分鐘前停止入館。

每週一(❖)、新年假期

一般展覽:普通票價500日圓 大學生250日圓(需提供證明)
高中生及以下或未滿18歲、或年滿65歲者一般展覽免費(需提供證明)

企劃展另行收費。
殘障人士及一名陪同人員免費入場(需提供證明)

**3 國立科學博物館**

國立科學博物館作為有關日本自然史以及科學技術史研究的核心研究機構,同時也作為日本的先驅性博物館從事活動。館內共有2座建築並進行常設展示,日本館的主題為「日本列島的自然環境與我們」,主要介紹日本多彩多姿的大自然。地球館的主題為「地球生命史與人類」,展覽內容主要關於生物的進化、生物多樣性以及日本科學技術史。

050-5541-8600 (收費代理客服電話)
www.kahaku.go.jp/chinese_trad/

9:00~17:00

閉館30分鐘前停止入館

每週一(❖)、熏蒸期(6月下旬前後)、新年假期

一般展覽:普通票價1,630日圓
65歲以上及未滿18歲的遊客可免費入場(入館時需提供證明)

*殘障人士及一名陪同人員免費入場(需提供證明)

*特別展需要額外付費。

**4 東京藝術大學美術館**

這是一座位於日本唯一國立綜合藝術大學內的美術館。館藏有包括明治時代起,至今為止的畢業生的作品以及繪畫、素描、雕刻、工藝、建築、照片、樂譜等在內約30,000件收藏品。

050-5541-8600 (收費代理客服電話) museum.geidai.ac.jp/zh/
10:00~17:00 (閉館30分鐘前停止入館)

*依展覽會不同,時間會有所變更。

每週一(國定假日時開館)新年假期

普通票價2000日圓、高中・大學生1200日圓 中學生以下免費
*詳情敬請瀏覽網站。

**5 國立國會圖書館 國際兒童圖書館**

國際兒童圖書館是一座收藏有國內外兒童書籍的國立圖書館。擁有讓兒童和成人均可近距離感受兒童書籍樂趣的磚砌棟以及發揮兒童書的專業圖書館作用的弧形棟二棟建築。磚砌棟始建於1906年,是一座具有文藝復興風格的歷史性建築,而弧形棟則是於2015年落成竣工的。完全對公眾開放。

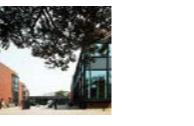
03-3827-2053 www.kodomo.go.jp/chinese/
9:30~17:00
每週一、每月第3個週三、新年假期、除5月5日之外的國定假日
免費

**6 東京都美術館**

東京都美術館作為日本第一家公立美術館,於1926年開館。這裡不僅舉辦著可以欣賞日本國內外知名展品的特別展,還有各種各樣的企劃展和美術團體展等多種展覽。也歡迎僅利用這裡的餐廳用餐或到博物館商店購物。

03-3823-6921 www.tobikan.jp/tw
9:30~17:30 *閉館30分鐘前停止入館

特別展覽期間的週五則開放至20:00
每第1~3個週日(❖);各展覽會的休息日請通過HP確認;新年假期以及整頓休館日。
依不同展覽會而定。

**7 上野之森美術館**

*有些展覽會也可能無法使用信用卡

於1972年正式對外開放,是一座由以常陸宮正仁親王殿下任總裁的日本美術協會運營的美術館。舉辦各種以現代美術為中心的企劃展以及國際展等。

03-3833-4191 www.ueno-mori.org/

10:00~17:00
*閉館30分鐘前停止入館 *可能會有變更
換展期間 *敬請洽詢。 依不同展覽會而定。

**8 上野動物園**

上野動物園建立於1882年,是日本國內最古老的動物園。園區內有多達300種各式各樣的動物們。在此您還可以看到,再現了動物棲息地的設施、可學習生態和保育知識的解說牌。

03-3828-5171 www.tokyo-zoo.net/chinese/

9:30~17:00 *閉館1小時前停止入館
每週一(❖)、新年假期

普通票價600日圓、年滿65歲300日圓、中學生200日圓、小學生及以下免費
*東京都內居民以及在學中的中學生免費

**9 東叢山 寛永寺**

創建400周年

東叢山 寛永寺於1625年由高僧天海創建,原為祈禱天下萬民平安的場所。之後,這裡成為江戶城內唯一處由皇族擔任住持的寺院,也是德川家族的菩提寺之一。儘管在戊辰戰爭中,寺內大部分建築遭到損毀,但直至今日,依然可見昔日的風采。

03-3821-4440 kaneiji.jp/
10:00~16:00 全年開放 免費

**10 朝倉雕塑館**

由近代日本史上具代表性的雕刻家朝倉文夫(1883~1964),以獨創的構想自行設計,用來作為工作室兼住宅的建築物。位於該館中央的庭院被稱作「五典之池」,為顯著表現出朝倉哲學的場所。現在作為美術館,以朝倉作品為中心,進行其收藏品的展示。

*請脫鞋進入館內。請穿襪子(請勿光腳)。

03-3821-4549 www.taitogeibun.net/asakura/

9:30~16:30 *閉館30分鐘前停止入館

每週一、週四(逢假日開放,閉館日順延至隔天)、新年假期、以及出於行政目的的日子

普通票價500日圓、中小學和高中生250日圓

*殘障人士及一名陪同人員免費入場(需提供證明)

**11 書道博物館**

書道博物館是由身兼西洋畫畫家和書法家雙重身份的中村不折於1936年所建的專業博物館,館內擁有其收集的約16,000件珍貴藏品。主館內展示有甲骨文、青銅器、石碑、銅鏡及佛教藝術品等展品,同時在中村不折紀念館還陳列了中日書法作品。

03-3872-2645 www.taitogeibun.net/shodou/

9:30~16:30 *閉館30分鐘前停止入館

每週一(❖)、新年假期、以及出於行政目的的日子

普通票價500日圓、中小學和高中生250日圓

*殘障人士及一名陪同人員免費入場(需提供證明)

**12 下町博物館**

這是一座向後世傳承,江戶時代以來眾多工匠和商人居住的「下町」的文化和傳統的博物館。1樓再現了昭和30年代(1950年代)台東區坂本(現為根岸3丁目)的面貌,保留了「下町」的氛圍。2樓介紹了從明治時期到經濟高速成長時期「下町」和生活方式的變化。3樓還設有體驗角。

03-5846-8426 www.taitogeibun.net/shitamachi/

9:30~16:30 *閉館30分鐘前停止入館

每週一(❖)、新年假期、以及出於行政目的的日子

普通票價300日圓、中小學和高中生100日圓

*殘障人士及一名陪同人員免費入場(需提供證明)

**13 舊岩崎邸庭園**

舊岩崎邸庭園是作為三菱第三代社長岩崎久彌先生的本宅而建成。現存和館大廳及英籍建築家Josiah Conder(西亞康德)設計的洋館、撞球室(撞球場),該宅用地整片區域都被指定為國家重要文化財產。

03-3823-8340 teien.tokyopark.or.jp/en/kyu-iwasaki/index.html

9:00~17:00 *閉館30分鐘前停止入館

新年假期 普通票價400日圓、年滿65歲200日圓、小學生以下免費
*東京都內居民以及在學中的中學生免費

**14 橫山大觀紀念館**

歷史古跡以及風景名勝——橫山大觀故居及庭院位於上野不忍池之畔。日本畫巨匠橫山大觀自明治41年起生活在這裡,並在這裡創作出了眾多名作。凝聚了大觀自身精神性的宅邸與庭院依舊保持著當時的原貌,向公眾開放。

03-3821-1017 www.taikan.tokyo/

10:00~16:00 (入館最遲為下午三點半)

周一、週二及週三,展品更換期間、7月14日~8月20日/12月22日~2026年1月7日

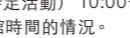
**15 松坂屋上野店**

從1768年開業至今,已在上野營業了250多年的歷史悠久的百貨店。有免稅服務。

050-1782-1000 www.matsuzakaya.co.jp/t.me.hip.transer.com/ueno/

地下1樓~1樓 10:00~20:00
中2樓與2樓 10:00~19:00
3樓~8樓 10:00~18:30
6樓(僅限特定活動) 10:00~19:00

*有變更開館時間的情況。

**16 上野學園**

上野學園校舍裡的2樓樂器展示室裡,收藏有近300年前的直笛、歐洲17至19世紀左右的管樂器、弦樂器、鍵盤樂器等多種樂器,向公眾開放。

03-3842-1021 www.uenogakuen.ac.jp/

每週二、每週五10:30~12:30

免費

**17 台東藝術畫廊**

坐落於台東區公所一樓的畫廊,免費開放。展出區政府所擁有的繪畫及雕塑作品。

03

1 东京国立博物馆



东京国立博物馆于1872年开馆,是日本历史最悠久的博物馆,所藏日本及东洋美术作品、考古文物的数量居日本国内博物馆榜首。建筑样式庄重,独具特色的六个展馆内展示着铠甲、和服、佛像、浮世绘等各类藏品。此外,馆内有座优美的庭院,其中有茶室数间,为访客提供一隅远离都市喧嚣的静谧祥和之所。

050-5541-8600 (收费代理客服电话)
www.tnm.jp/?lang=zh_cn

9:30~17:00

每周五、周六,以及翌日为节假日的周日和节假日, 20:00闭馆。
黑田纪念馆17:00闭馆(全年)

闭馆30分钟前停止入馆

特别展的开馆时间请另行确认

每周一(・)、新年假期,另有其他临时闭馆和开馆的情况。

东博典藏文物展(常设展):普通票价1,000日元、大学生500日元
高中生及以下或未满18周岁、或年满70周岁者免费(入馆时需提供证明)

特展费另行收取。

*残疾人士及一名护理人员免费入场(需提供证明)



2 国立西洋美术馆



位于上野公园内,是西洋美术展品的专门美术馆。该馆以法国政府捐赠归还的“松方藏品”为基础,主要收藏文艺复兴至20世纪中期的西洋绘画、雕刻、版画、素描等。陈列着雷诺阿和毕加索等广为人知的艺术家的作品,可以展望西方美术的潮流。包括国立西洋美术馆在内的勒·柯布西耶的17件建筑作品被登记为世界遗产,通过2022年4月翻新前庭院,可以感受到创建当时的样子。

050-5541-8600 (收费代理客服电话)
www.nmwa.go.jp/zh/

9:30~17:30 周五、周六~20:00。

闭馆30分钟前停止入馆。

每周一(・)、新年假期

常规展:普通票价500日元 大学生250日元(需提供证明)

高中生及以下或未满18周岁、或年满65周岁者免费(入馆时需提供证明)

企划展另行收费。

*残疾人士及一名护理人员免费入场(需提供证明)



3 国立科学博物馆



国立科学博物馆作为有关日本自然史以及科学技术史研究的核心研究机构,同时也作为日本的先驱性博物馆在开展着活动。馆内共有2座建筑并常设有展厅,其中日本馆的主题为“日本列岛的自然环境与我们”,主要介绍日本多彩多姿的大自然;地球馆的主题为“地球生命史与人类”,展览内容主要关于生物的进化、生物多样性以及日本科学技术发展史。

050-5541-8600 (收费代理客服电话)
www.kahaku.go.jp/chinese/

9:00~17:00

闭馆30分钟前停止入馆

每周一(・)、熏蒸期(6月下旬前后)、新年假期

常规展:普通票价或大学生630日元

年满65周岁或未满18周岁者免费(入馆时需提供证明)

残疾人及一名陪同人员免费入场(需提供证明)

*特别展览需要额外付费。



4 东京艺术大学大学美术馆



这是一座位于日本唯一国立综合艺术大学内的美术馆。馆藏有明治时代至现代的约30,000件藏品,包括毕业生的作品以及绘画、素描、雕刻、工艺、建筑、照片、乐谱等。

050-5541-8600 (收费代理客服电话)
museum.geidai.ac.jp/en/

10:00~17:00(闭馆30分钟前停止入馆)

*有时会有变更

每周一(如果是节假日则开馆)、新年假期

普通票价2000日元、高中生、大学生1200日元、初中生以下免费*详情请浏览网站。



5 国立国会图书馆 国际儿童图书馆



国际儿童图书馆是一座收藏有国内外儿童书籍的国立图书馆。拥有让儿童和成人均可近距离感受儿童书籍乐趣的砖砌栋以及发挥儿童书籍专业图书馆作用的弧形栋二栋建筑。砖砌栋始建于1906年,是一座具有文艺复兴风格的历史性建筑,而弧形栋则是于2015年落成竣工的。完全对公众开放。

03-3827-2053 www.kodomo.go.jp/chinese/

9:30~17:00

每周一、每月第三个周三、新年假期、节假日(5月5日除外)

免费



6 东京都美术馆



东京都美术馆作为日本第一家公立美术馆,于1926年开馆。这里不仅举办着可以欣赏日本国内外知名展品的特别展,还有各种各样的企划展和美术团体展等多种展览。也欢迎仅利用这里的餐厅就餐或到博物馆商店购物。

03-3823-6921 www.tobikan.jp/cn

9:30~17:30 *闭馆30分钟前停止入馆

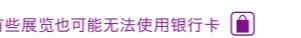
特别展期间的周五则开放至20:00

毎月第1、3个周日(・);各展览会的休息日请通过HP确认;新年假期以及整顿休馆日。

依不同展览而定。



7 上野之森美术馆



于1972年正式对外开放,是一座由以常陆宫正仁亲王殿下任总裁的日本美术协会运营的美术馆。举办各种以现代美术为中心的企划展以及国际展等。

03-3833-4191 www.ueno-mori.org/

10:00~17:00

*闭馆30分钟前停止入馆 *可能会有变更

换展期间 *敬请垂询。 依不同展览而定。



8 上野动物园



上野动物园于1882年开园,是日本最古老的动物园。动物园里有大约300种独特的动物品种。在此您还可以看到,再现了动物栖息地的设施、可学习生态和保护知识的解说牌。

03-3828-5171 www.tokyo-zoo.net/chinese/

9:30~17:00 *闭园1小时前停止入园

每周一(・)、新年假期

普通票价600日元、年满65周岁300日元、中学生200日元、小学生及以下免费 *东京都内居民以及都内在读的中学生免费



9 东睿山 宽永寺

创建400周年



10 朝仓雕塑馆



这座建筑由日本近代史上具有代表性的雕刻家朝仓文夫(1883~1964)凭借着独创性的创意亲自设计而成,当时被用作工作室兼住宅。位于场馆中央的庭院被称为“五典之池”,是尤为体现朝仓哲学的地点。现已作为美术馆,展出着以朝仓作品为中心的藏品。

*请脱鞋进入馆内。请穿袜子(请勿光脚)。

03-3821-4549

www.taitogeibun.net/asakura/

9:30~16:30 *闭馆30分钟前停止入馆

每周一(・)、新年假期、部分用于管理目的的工作日

普通票价500日元、中小学高中生250日元

*残疾人士及一名护理人员免费入场(需提供证明)



11 书道博物馆



书道博物馆是由身兼西洋画家和书法家双重身份的中村不折于1936年所建的一所专业博物馆,馆内拥有其收集的约16,000件珍贵藏品。主馆内展示有甲骨文、青铜器、石碑、铜镜及佛教艺术品等展品,同时在中村不折纪念馆还展出着中日书法作品。

03-3872-2645

www.taitogeibun.net/shodou/

9:30~16:30 *闭馆30分钟前停止入馆

每周一(・)、新年假期、部分用于管理目的的工作日

普通票价500日元、中小学高中生250日元

*残疾人士及一名护理人员免费入场(需提供证明)



12 下町博物馆



这是一座向后世传承,江户时代以来众多工匠和商人居住的“下町”的文化和传统的博物馆。1楼再现了昭和30年代(20世纪50年代)台东区坂本(现为根岸3丁目)的面貌,保留了旧“下町”的氛围。2楼介绍了从明治时期到经济高速增长时期“下町”和生活方式的变化。3楼还设有体验角。

03-5846-8426

www.taitogeibun.net/shitamachi/

9:30~16:30 *闭馆30分钟前停止入馆

每周一(・)、新年假期、部分用于管理目的的工作日

普通票价300日元、中小学高中生100日元

*残疾人士及一名护理人员免费入场(需提供证明)



13 旧岩崎邸庭园



旧岩崎邸庭园是作为三菱第三代社长岩崎久弥先生的本宅而建成。现存和馆大厅以及英籍建筑师Josiah Conder(西亚康德)设计的洋馆、撞球室(台球房)。该宅用地整片区域都被指定为国家重要文化财产。

03-3823-8340

teien.tokyo-park.or.jp/en/kyu-iwasaki/index.html

9:00~17:00 *闭馆30分钟前停止入馆

新年假期

普通票价400日元、年满65岁200日元、小学生及以下免费

*东京都内居民以及都内在读的中学生免费



20 文化财产保护与艺术研究资助财团

本设施通常不对公众开放

本财团以企业、团体以及个人所捐赠的赞助费及捐款作为财源,对日本国内的都道府县(市町村)指定的文化财产保存修复事业进行资助,并对遭受地震或台风等灾害的受灾文化财产复兴活动进行支援。此外,也会对文化财产的保存修复研究或艺术文化研究进行资助。

03-5685-2311 www.bunkazai.or.jp/

21 日本美术院

本设施通常不对公众开放

日本美术院于1898年由冈仓天心和横山大观等人共同创立。现在,正在日本各地公开征集日本画作品并对优秀作品举办展览,而且举办“再兴日本美术院”这种传统已有超过100年的历史。

03-3821-4510 www.nihonbijutsuin.or.jp/

22 日本学士院

本设施通常不对公众开放

日本学士院是开展日本学士院奖的颁发授予活动、发行学术杂志、国外院校间的交流等一系列活动的机构,旨在为学术发展作出积极的贡献。预计在10月左右,因为在各种学术领域取得优异成绩的本院会员将作为讲师,广泛面向普通听众举办公开演讲会。将在详情确定后,在本院官网上宣布。

03-3822-2101 www.japan-acad.go.jp/en/

23 日本艺术院

本设施通常不对公众开放

日本艺术院是为了给艺术上功绩显著的艺术家提供优待的荣誉机关。进行有助于艺术发展的活动。另外,除了审议与艺术相关的重要事项,并将其作为意见向文部科学大臣或文化厅长官进言之外,还举办了馆藏作品等的公开展示,以及由日本艺术院会员进行的演讲和讲座。

03-3821-7191 www.geijutuin.go.jp/en/

24 上野观光联盟

创立于1949年。以实施和经营观光事业为目的,通过企划、举办活动等,提高上野的山和街道的重游性,向国内外传达上野地区的魅力。

03-3833-0030 www.ueno.or.jp

25 东京文化会馆

1 Tokyo National Museum 東京国立博物館

Founded in 1872, Tokyo National Museum boasts the longest history of any museum in Japan and is home to one of the largest collections of Japanese and other Asian art and archaeological objects. The collection is displayed in six magnificent buildings with distinctive architectural styles and encompasses a wide breadth of genres, including arms and armor, kimono, Buddhist sculptures, and ukiyo-e woodblock prints. A beautiful museum garden accented with historical teahouses also provides a tranquil setting away from the bustle of the city.

050-5541-8600 (Hello Dial) www.tnm.jp/?lang=en
9:30-17:00

Open until 20:00 on Fridays and Saturdays. If the following day is a public holiday, open until 20:00 on Sundays as well.

Kuroda Memorial Hall is open until 17:00.

Last admission 30 minutes before closing.

Opening hours for special exhibitions may differ. Confirmation Required.

Mondays (♦), and the year-end holidays

TNM Collection Exhibitions: Adults: 1,000 yen; University Students: 500 yen

Free admission for persons under 18 and over 70 (ID required).

Special exhibitions require a separate admission fee.

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

2 The National Museum of Western Art 国立西洋美術館

The National Museum of Western Art is an art museum specializing in Western art and is located in Ueno Park. The museum features the Matsukata Collection donated and returned by the French government and houses Western paintings, sculptures, prints, and sketches mainly from the Renaissance to the mid-20th century. It displays the works of famous artists of whom everyone has heard, including Renoir and Picasso, and enables visitors to see the history of Western art. The 17 architectural works by Le Corbusier, including the National Museum of Western Art, have been listed as World Heritage sites. The front garden, which was redesigned in April 2022, enables visitors to see the museum as it was when it was built.

050-5541-8600 (Hello Dial) www.nmwa.go.jp/en/

9:30-17:30 9:30-20:00 on Fridays and Saturdays.

Last admission 30 minutes before closing.

Mondays (♦), the year-end holidays

Permanent Exhibition: Adults: 500 yen; University students: 250 yen (ID required)

Free admission for students up to high school and visitors under 18 or 65 and over (ID required).

Special exhibitions require a separate admission fee.

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

3 National Museum of Nature and Science 国立科学博物館

The National Museum of Nature and Science is a central institute for research in natural history and the history of science technology, and a leading museum in Japan. The permanent exhibition consists of two galleries: the Japan Gallery features an exhibition about the natural history of the Japanese Islands themed "The Environment of the Japanese Islands," and the Global Gallery features an exhibition about biological evolution, biological diversity, and the history of Japanese science technology themed "The History of Life on Earth."

050-5541-8600 (Hello Dial) www.kahaku.go.jp/english/

9:00-17:00

Last admission 30 minutes before closing.

Mondays (♦), Fumigation period (around late June) and the year-end holidays

Permanent Exhibition: Adults/University students 630 yen

*Free admission for visitors under 18 or 65 and over (ID required).

Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

*Special exhibitions require a separate admission fee.

4 The University Art Museum, Tokyo University of the Arts 東京藝術大学美術館

This art museum is located inside the Tokyo University of the Arts, Japan's only national university of the arts. Including graduation works from the Meiji period to today, the museum holds around 30,000 items, including paintings, drawings, sculptures, craftwork, architecture, photographs, and sheet music.

050-5541-8600 (Hello Dial) museum.geidai.ac.jp/en/

10:00-17:00 (Last admission 30 minutes before closing.)

*Subject to change, for each exhibition.

Mondays (open on national holidays and weekends) and year-end holidays

Adults: 2,000 yen; High school students and university students: 1,200 yen;

Junior high school students and under: Free

*Please visit our website for more information.

5 International Library of Children's Literature, National Diet Library 国立国会図書館 国際子ども図書館

The International Library of Children's Literature is a national library for children's books from Japan and overseas. The library consists of two buildings: the Brick Building, which is an area where both children and adults can enjoy children's books, and the Arch Building, which serves as a library specialized in children's literature. The Brick Building is a historical building in the Renaissance style constructed in 1906, and the Arch Building was completed in 2015. Both buildings are open to the public.

03-3827-2053 www.kodomo.go.jp/english/

9:30-17:00

Mondays, third Wednesdays, year-end holidays, and national holidays with the exception of May 5

Free

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

6 Tokyo Metropolitan Art Museum 東京都美術館

The Tokyo Metropolitan Art Museum is Japan's first public art museum, founded in 1926. The museum holds many exhibitions, including special exhibitions of masterpieces from Japan and abroad and a variety of thematic exhibitions and art group exhibitions. Visitors are welcome to simply visit the museum's restaurants and shop.

03-3823-6921 www.tobikan.jp/en

9:30-17:30 *Last entry 30 minutes before closing.

Special exhibitions are open until 8:00 pm on Fridays.

First and third Mondays (♦), information on the days on which each exhibition is closed is available on our website, year-end and New Year holidays, and maintenance days

Differing depending on the exhibition.

**7 The Ueno Royal Museum 上野の森美術館**

Operated by the Japan Art Association, which is presided over by H.I.H. Prince Hitachi, the Ueno Royal Museum opened in 1972. The museum sponsors many project exhibitions and international exhibitions with an emphasis on modern art.

03-3833-4191 www.ueno-mori.org/

10:00-17:00

*Last admission 30 minutes before closing. *Subject to change

Exhibit change period *Please contact us for details. Differing depending on the exhibition.

**8 Ueno Zoological Gardens 上野動物園**

The Ueno Zoological Gardens opened in 1882, making it Japan's oldest zoo. The zoo is home to about three hundred unique species of animals. Visitors can enjoy the facilities where the habitats of animals are reproduced and acquire knowledge of animal biology and conservation by reading the explanatory panels.

03-3828-5171 www.tokyo-zoo.net/english/

9:30-17:00 *Last entry one hour before closing.

Mondays (♦) and the year-end holidays

Adults: 600 yen; Adults 65 and over: 300 yen; Junior high school students: 200 yen

Elementary school students and below: Free

*Junior high school students living or studying in Tokyo are admitted free.

**9 Toeizan Kan'ei-ji 東叡山 寛永寺 400th anniversary of founding**

Toeizan Kan'ei-ji Temple was founded by High Priest Tenkai in 1625 as a place to pray for peace and the safety of all people. Afterwards, it became the only temple in Edo that welcomed the head priest from the Imperial family, as well as one of the Tokugawa family temples. Much of the temple was lost in the Boshin War, but at present, it retains its original appearance.

03-3821-4440 kaneiji.jp/ 10:00-16:00 None Free

10 ASAKURA Museum of Sculpture 朝倉彫塑館

ASAKURA Fumio (1883-1964), one of the leading sculptors of modern Japan, designed this building himself with his original ideas, and used it as his studio and residence. The garden located in the center of the building is called the Goten-no-ike, and is a remarkable expression of Asakura's philosophy. Currently, it serves as an art museum, exhibiting the works of Asakura and other items in the museum's collection.

Please remove your shoes upon entering and wear socks inside the museum.

03-3821-4549 www.taitogeibun.net/asakura/

9:30-16:30 *Last admission 30 minutes before closing.

Mondays and Thursdays *Open if it is a holiday. Closed instead on the following day.

The year-end holidays, and some days for administrative purposes

Adults: 500 yen; Students (elementary, junior, and high school): 250 yen

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

**11 Calligraphy Museum 書道博物館**

The Calligraphy Museum was built by Nakamura Fusetsu, an artist of Western paintings and Oriental calligraphy, in 1936 to hold approximately 16,000 pieces of his valuable collection. The main building exhibits Oracle Bone with Inscription, bronze vessels, stone monuments, bronze mirrors, Buddhist art, and other items, and the Nakamura Fusetsu Memorial Hall also exhibits Chinese and Japanese calligraphy.

03-3872-2645 www.taitogeibun.net/shodou/

9:30-16:30 *Last admission 30 minutes before closing.

Mondays (♦), the year-end holidays, and some days for administrative purposes

Adults: 500 yen; Students (elementary, junior, and high school): 250 yen

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

**12 Shitamachi Museum したまちミュージアム**

The museum was established to pass down to future generations the culture and traditions of the shitamachi where many craftsmen and merchants have lived since the Edo period. The good old shitamachi neighborhood on Sakamoto, Taito City (Current Negishi 3-Chome) around the Showa 30s (1955-1964) is reproduced on the first floor. The second floor introduces the changes in the lifestyles of people living in the shitamachi neighborhood from the Meiji era to the period of rapid economic growth. There is a corner where visitors enjoy experiential activities on the third floor.

03-3846-8426 www.taitogeibun.net/shitamachi/

9:30-16:30 *Last admission 30 minutes before closing.

Mondays (♦), the year-end holidays, some days for administrative purposes

Adults: 300 yen; Students (elementary, junior, and high school): 100 yen

*Persons with disabilities are admitted free of charge along with one attendant (ID required).

**13 Kyu-Iwasaki-tei Gardens 旧岩崎邸庭園**

Built as the principal residence of Hisaya Iwasaki, the third president of Mitsubishi Corporation. The Gardens feature a great hall in the Japanese-style residence, as well as a Western-style residence and a billiard room designed by Josiah Conder, a British architect. The entire grounds are designated Important Cultural Properties.

03-3823-8340 teien.tokyo-park.or.jp/en/kyu-iwasaki/index.html

9:00-17:00 *Last admission 30 minutes before closing.

The year-end holidays

Adults: 400 yen; Adults 65 and over: 200 yen

*Junior high school students living or studying in Tokyo are admitted free.

**14 Yokoyama Taikan Memorial Museum 横山大観記念館**

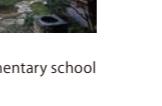
Historic Landmark and Scenic Spot. The former residence and the garden of Yokoyama Taikan The Memorial Hall, located by the Shinobazu Pond, is associated with Yokoyama Taikan, the master of Japanese, as he lived and created the number of masterpieces at the place since 1908. The refined residence and the garden created with the tastes of Yokoyama Taikan himself are exhibited as they were at the time he lived there.

03-3821-1017 www.taikan.tokyo/

10:00-16:00 (Last admission: 15:30)

Mondays, Tuesdays, Wednesdays, the period for changing an exhibit and July 14 - August 20; December 22 - January 7, 2026

Adults: 800 yen; Junior and high school students: 650 yen (ID required), Elementary school students: 300 yen

**15 Matsuzakaya**